

酵素水の ATP 測定法

ATP : 生命のエネルギーと呼ばれ、微生物から人間に至るまで全ての生命に共通するエネルギー生成物質

ATP 測定法 : 食品業界や医療機関などでは器具の汚染調査、清浄度調査などに利用されている。これは、細菌や残渣などの汚染物質が残っていると **ATP** が存在し、発光することによりモニタリング法として適切な衛生管理が行うことができるとされている。

《検査方法》

- 1) テーブルに鶏油を塗布し ATP を検出
- 2) サンプル A,B を滴下し 12 時間後の ATP を検出
 - ・ 平面での検査 (テーブルでの実験)
 - ・ 実験室の室温 24℃
 - ・ 対象物 / 鶏脂
 - ・ サンプル A : 酵素水、サンプル B : 洗剤水 (家庭用洗剤)

《検査》

- ・ 実験前のテーブルの ATP 数値 84~152 (100 c m 平方)
- ・ 鶏脂を塗った後の ATP 数値 24,473~28,862 (100 c m 平方)

12 時間後の ATP 数値

- ・ サンプル A : 酵素水 797 (100 c m 平方)
- ・ サンプル B : 洗剤水 (家庭用洗剤) 11,467 (100 c m 平方)

《考察》

サンプル A,B 共に ATP を抑制する。

サンプル A の酵素水は、概して B より多くの ATP を抑制する効果をもつ。

2001 年 8 月 2 日 (株)つば八食品検査室の報告より抜粋